

# EGOTERIC

E-03

取扱説明書



# 目次

エソテリック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
 ございます。

エソテリック製品は、最良の音質で未永くお使いいただく  
 ために、一台一台を厳しい品質管理のもとに製造しており  
 ます。最良のコンディションでお使いいただくために、ご  
 使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。ま  
 た、お読みになったあとは、いつでも見られるところに保  
 証書と一緒に大切に保管してください。

未永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

安全にお使いいただくために.....	4
お使いになる前に.....	6
特長.....	7
接続.....	8
各部の名称.....	10
困ったときは.....	11
仕様.....	11
保証とアフターサービス.....	12
寸法図.....	13
ブロックダイヤグラム.....	14
リアパネル.....	15

MEXCEL は三菱電線工業株式会社の登録商標です。

ESOTERIC およびエソテリックは、ティアック株式会  
 社の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標また  
 は登録商標です。

## 音のエチケット






楽しい音楽も、場合によっては大変気  
 になるものです。静かな夜間には小さ  
 な音でもよく通り、隣近所に迷惑をか  
 けてしまうことがあります。










適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用  
 するなどして、お互いに快適な生活環境を守りましょう。  
 このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

# 安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

	<b>警告</b> 以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 電源プラグをコンセントから抜く	万一、異常が起きたら 煙が出たり、変なにおいや音がするときは 機器の内部に異物や水などが入ったときは この機器を落としたり、カバーを破損したときは すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。 販売店またはティアック修理センター（16 ページ）に修理をご依頼ください。
 禁止	電源コードを傷つけない 電源コードの上に重いものをのせたり、コードを壁や棚との間に挟み込んだり、本機の下敷きにしない 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、熱器具に近づけて加熱したりしない コードが傷んだまま使用すると火災・感電の原因となります。 万一、電源コードが破損したら（芯線の露出、断線など）、販売店またはティアック修理センター（16 ページ）に交換をご依頼ください。  付属の電源コードを他の機器に使用しない 故障、火災、感電の原因となります。  交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧（交流 100 ボルト）以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。  この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、壁や他の機器との間は少し（20cm 以上）離して置く ラックなどに入れるときは、機器の天面から 15cm 以上、背面から 10cm 以上のすきまをあける すきまをあけないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。  この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしない 火災・感電の原因となります。  この機器の通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
 指示	電源プラグにほこりをためない 電源プラグとコンセントの周りにゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。 定期的（年 1 回くらい）に電源プラグを抜いて、乾いた布でゴミやほこりを取り除いてください。
 禁止	機器の上に花瓶や水などが入った容器を置かない 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。

	<p><b>警告</b> 以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>
 <p>分解禁止</p>	<p>この機器のカバーは絶対に外さない カバーを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。 内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター(16 ページ)にご依頼ください。</p> <p>この機器を改造しない 火災・感電の原因となります。</p>

	<p><b>注意</b> 以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>
 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p>	<p>移動させる場合は、電源のスイッチを切るか、またはスタンバイにし、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続ケーブルを外す ケーブルが傷つき、火災・感電の原因や、引っ掛けてけがの原因になることがあります。</p> <p>旅行などで長期間この機器を使用しないときやお手入れの際は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く 通電状態の放置やお手入れは、漏電や感電の原因となることがあります。</p>
 <p>指示</p>	<p>オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する また、接続は指定のケーブルを使用する</p> <p>電源を入れる前には、音量を最小にする 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。</p> <p>この機器は約 10.5kg あり大変重いので、開梱や持ち運びの際はけがをしないように注意する。</p> <p>この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグは簡単に手が届くようにする 異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。</p> <p>この機器には、付属の電源コードを使用する それ以外の物を使用すると、故障、火災、感電の原因となります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない 湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない 火災・感電やけがの原因となることがあります。</p> <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 必ずプラグを持って抜いてください。</p>
 <p>禁止</p>	<p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因となることがあります。</p>

# お使いになる前に

## 付属品の確認

万一、付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店または弊社 AV お客様相談室 (16 ページに記載) にご連絡ください。

- 電源コード × 1
- フェルト × 3
- 取扱説明書 × 1
- ご愛用者カード × 1

## 使用上の注意

- 組み合わせて使用するステレオシステムのそばの安定した場所に設置してください。
- 本機の上には物を置かないでください。上に布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上に置かないでください。
- CD、CD-R、カセットテープなど、熱に弱いものを本機の上に置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。また、他のアンプなど熱を発生する機器の上には置かないでください。
- 極端に温度が低い場所や、湿気やほこりの多い場所には置かないでください。

## お手入れ

トップカバーやパネル面の汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いたあと、固く絞った布で水拭きしてください。

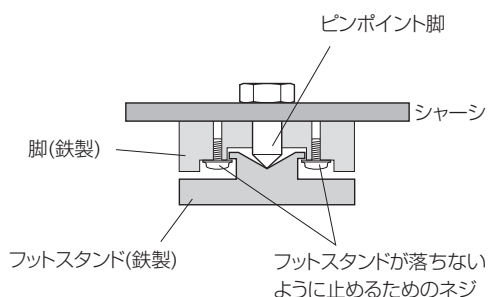
ゴムやビニール製品を長時間触れさせると、キャビネットを傷めることがありますので避けてください。化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。

- ⚠️ **お手入れは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**

## 設置について

本機の底板には、工具鋼を焼き入れ処理した高硬度ピンポイント脚と鉄製の脚が強固に取り付けられています。

フットスタンドはぐらついた状態になっていますが、設置するとピンポイント支持になり、振動を効果的に分散させます。

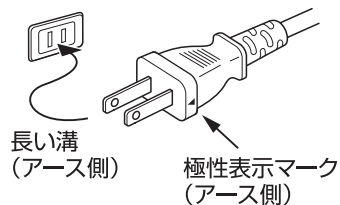


- 本機は大変重いので、設置の際は、けがをしないように十分ご注意ください。
- 設置面を傷付けたくない場合は、フットスタンドの裏に付属のフェルトを貼ってお使いください。

## 電源の極性管理について

付属の電源コードのプラグ部分の極性表示マーク (▲) は、本機のアース側を示しています。一般的に、家庭用電源コンセントの差し込み口は、長い溝の方がアース側です。

接続時の電源プラグの差し込む向き (極性) によって、音質が変わることがあります。お好みの音質となる向きで接続してください。



# 特 長

## 本質にこだわる設計思想

E-03 は、エソテリックのハイエンドモデルのセパレート思想に基づき、アナログレコード盤から音楽信号を最良の状態で引き出すためのフォノアンプとして設計されました。機能や回路数はシンプルに徹しながら、電源やオーディオ回路にデュアルモノラル構成をとるなど、高音質化へのノウハウを結集しています。

## デュアルモノラル構成

左右のチャンネルそれぞれに同一のオーディオ基板を、同様に各チャンネルには専用の電源部と R コア電源トランスを各 1 台ずつ搭載。これらを左右で共用しないため、理想的な信号経路とセパレーションを実現するとともに、電源供給能力にも圧倒的な余裕が生まれました。

また左右対称の内部配置により、機構的にも非常に安定したものになっています。

## オーディオ回路

オーディオ回路はすべてディスクリートで構成。

増幅回路部は、信号レベルの小さな MC カートリッジ出力を MM カートリッジ出力と同等レベルまで増幅する MC ヘッドアンプ、RIAA 特性を得ながらライン出力レベルまで増幅する RIAA アンプ、さらに出力バッファアンプで構成されます。

微小信号を扱う MC ヘッドアンプは、音楽信号の純度を保つことに注力。

RIAA アンプは NF-CR 型とすることで、良好な RIAA 特性と NF (ネガティブフィードバック) 量の低減を両立。また電源電圧を高く取ることで、約 40dB の増幅率を得ながらも余裕のあるヘッドルームを確保しました。

出力バッファアンプも高電圧駆動回路とし、様々な音楽信号を、ゆとりを持って外部プリアンプに伝送します。

## 多様なカートリッジへの対応

多くのモデルが存在する MC カートリッジへの対応を重視し、2 系統の MC 対応入力装備と、豊富な負荷抵抗 (負荷インピーダンス) 選択を可能としました。

従来は 100Ω 以上の負荷抵抗を用いることが標準的でしたが、近年はごく低い内部抵抗を持つ MC カートリッジも普及し、フォノアンプの負荷抵抗も小さい値を選択肢に持つことが可能となりました。

一方 MM カートリッジでは、ほとんどの場合、推奨の負荷抵抗は 47kΩ または 50kΩ となっており、代わりに推奨の負荷容量が様々な指定されていることがあります。INPUT 2 の MM モードでは、その調節用に負荷容量の選択を可能にしました。

このように、E-03 では愛用のカートリッジの良さを最大限に引き出す設定が可能です。

## シンプルな構成

E-03 は、マイコンレス設計とすることで、マイコンの動作ノイズを追放しています。

また、入力切換・負荷切換は、フロントパネル部のメカニカルスイッチに信号を引き回すことなく、オーディオ基板上的リレーで切換を行うことで、信号経路を最適化しています。

オーディオ信号が通る切換回路をできるだけ排除するべく、切換機能も最小限に絞りました。

微小な信号を扱うフォノアンプならではの気配りです。

## 筐体構造

電源トランスのリーケージフラックスがオーディオ回路へ及ぼす影響を防ぐのと同時に、ボディ剛性を効果的に高める二分割シャーシ構造を採用。

重量バランスの良い内部配置と、エソテリック独自の焼入鋼ピンポイントフットによる 3 点支持により、無共振化を徹底しています。



愛情点検

電源コードや本体に異常がないか、定期的に点検してください。

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

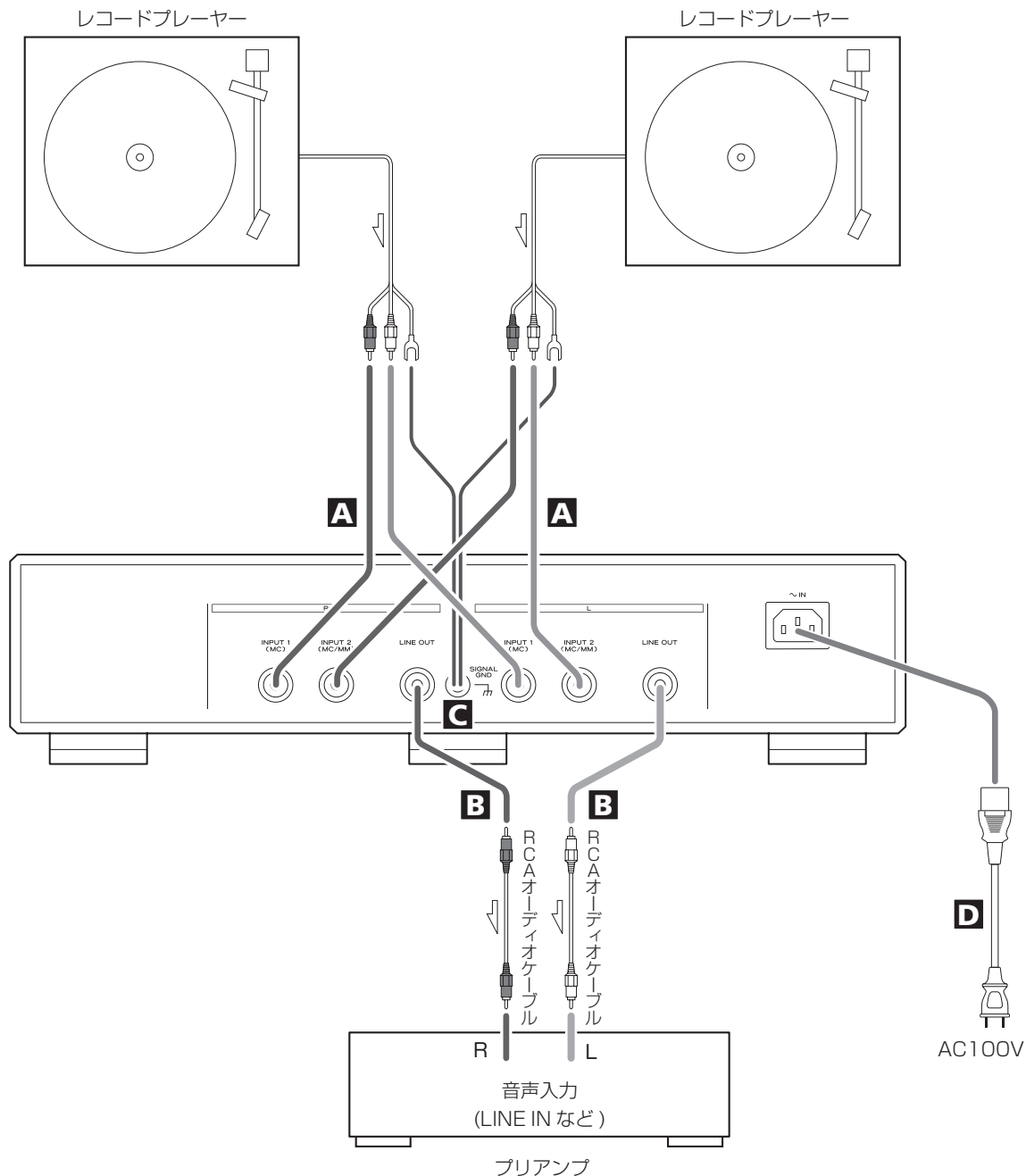
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

5 年に 1 度は、販売店またはティアック修理センター (34 ページに記載) に内部の点検をご依頼ください。費用についてはお問い合わせください。

# 接 続

## ⚠ 接続時の注意

- 全ての接続が終わってから電源プラグを差し込んでください。
- 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。





**A** フォノ入力端子 [INPUT 1/INPUT 2]

レコードプレーヤーの音声出力を接続します。  
レコードプレーヤーからケーブルが出ている場合は、赤のピンプラグを R に、白のピンプラグを L に接続してください。レコードプレーヤーに音声出力端子が装備されている場合は、市販の RCA オーディオケーブルでプレーヤーと本機の R 端子同士、L 端子同士を接続してください。

INPUT 1 端子は MC カートリッジ専用の入力端子です。  
INPUT 2 端子は MC カートリッジ、MM カートリッジ共用の入力です。

MM カートリッジをご使用の場合や、MC カートリッジを昇圧トランス経由でご使用になる場合は、必ず INPUT 2 端子に接続してください。MC カートリッジと MM カートリッジを頻繁に付け換えてご使用になる場合は、INPUT 2 端子に接続しておく、カートリッジ交換のたびにフォノケーブルをつなぎ換える必要がありません。

**B** ライン出力端子 [LINE OUT]

音声を出力します。  
プリアンプの音声入力端子 (LINE IN) と、市販の RCA オーディオケーブルを使って接続してください。

- 本機のライン出力端子をアンプのフォノ入力端子に接続しないでください。必ず、AUX などのライン入力端子に接続してください。

**C** アース端子 [SIGNAL GND]

レコードプレーヤーの音声出力ケーブルのアース端子を接続します。  
プリアンプともアース接続をすると、音質が良くなる場合があります。

- 安全アースではありません。
- レコードプレーヤーのアース端子を接続しないと、ハムノイズ (ブーンという雑音) の原因となることがあります。

**D** 電源コード

電源コード接続ソケットに付属の電源コードを差し込んでください。全ての接続が終わったら、電源プラグを AC100V の電源コンセントに差し込んでください。

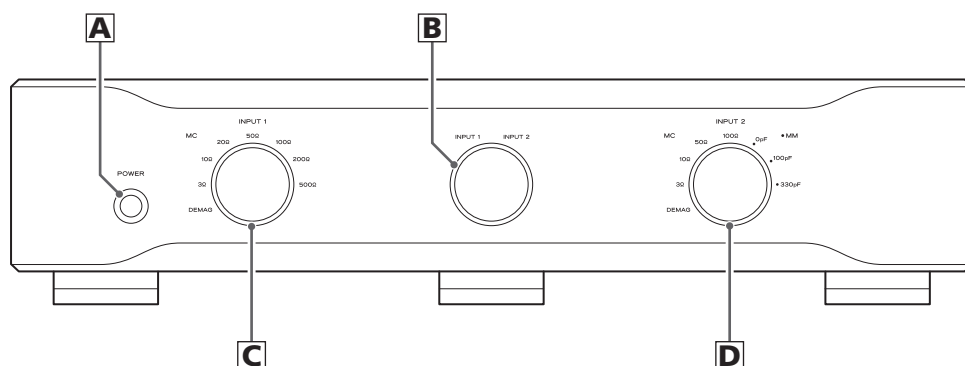
- 本機の電源コード接続ソケットは3ピン仕様になっていますが、アースピンはシャーシには接続されていません。

**⚠ エンテリック純正の電源コード以外は使わないでください。火災や感電の原因になることがあります。また、長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。**

エンテリックでは、リファレンスとしてエンテリック MEXCEL ストレスフリーケーブルを使用しています。  
詳細については下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.esoteric.jp/products/esoteric/accessory/index.html>

# 各部の名称



## A 電源ボタン [POWER]

電源のオンとオフを切り換えます。  
電源がオンのときは、ボタンの周囲が青く点灯します。

- 本機を使用しないときは、電源をオフにしてください。

## B 入力選択つまみ

入力 (INPUT 1 または INPUT 2) を選択します。

## C INPUT 1 設定つまみ

## D INPUT 2 設定つまみ

接続されたレコードプレーヤーに合わせて、それぞれの端子の設定をします。  
お使いの MC カートリッジに推奨負荷抵抗 (ロード・インピーダンス) がある場合は、指定値に近いポジションで試してください。指定がない場合、より良い音質になるポジションを選んでください。負荷抵抗が小さいほど音量が小さくなり、負荷抵抗が大きいほど音量が大きくなります。  
標準的な負荷抵抗は 100Ω です。

- 負荷抵抗とは、カートリッジの内部抵抗 (内部インピーダンス、コイルインピーダンス) のことではありません。
- 使用するカートリッジの内部抵抗よりも十分な大きさの負荷抵抗を選んでください。
- カートリッジの内部抵抗に対して十分な大きさでない負荷抵抗を選択すると、音量が小さくなりノイズが増えることがあります。

## INPUT 2 について

INPUT 2 には MM カートリッジを接続して使用することができます。

MM カートリッジ用の負荷抵抗は 47kΩ で固定です。お使いの MM カートリッジに推奨負荷容量がある場合は、指定値に近いポジションを選んでください。指定がない場合、まず「OpF」のポジションで試し、好みの負荷容量を選んでください。

## 簡易消磁機能の使い方

簡易消磁機能を使うと、帯磁していた鉄芯入りの MC カートリッジや昇圧トランスなどが消磁され、音質がクリアになったり、音の抜けがよくなったりする場合があります。

### 1 INPUT 1 または INPUT 2 設定つまみで「DEMAG」ポジションを選ぶ。

負荷抵抗が 0Ω に設定され、カートリッジの両端がショートされた状態になります。

### 2 レコードを再生する。

- 再生信号電流がカートリッジ内を流れ、消磁します。
- 消磁時間の目安は約 30 秒です。
  - 「DEMAG」ポジションでは、再生音は出力されません。

## 困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。また、本機以外の原因も考えられます。接続した機器の使用方法も合わせてご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター（16ページに記載）にご連絡ください。

### 電源が入らない。

- ➔ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

### 音が出ない。

- ➔ 本体の電源をオンにしてください。
- ➔ 入力選択つまみを回して入力を選択してください。
- ➔ 設定つまみが「DEMAG」になっていると、再生音は出力されません。設定つまみを回して「DEMAG」以外を選んでください。

### 音量が小さい

- ➔ 本機の定格出力は 0.5V です。CD プレーヤーなどと比べると音量は小さくなります。プリアンプのボリュームを調節してください。プリアンプ C-03 をお使いの場合は、本機を接続する入力端子の入力レベル調節 (Level >) を少し高く設定しておく、ソース切換えの際のボリューム調節が小さくて済みます。

### ノイズが多い。

- ➔ カートリッジの内部抵抗に対して十分な大きさでない負荷抵抗を選ぶと、音量が小さくなりノイズが増えます。設定つまみを回して、使用するカートリッジの内部抵抗より十分大きな負荷抵抗を選んでください。
- ➔ レコードプレーヤーのケーブルの GND 端子を本機のアース端子に接続してください。

## 仕様

### オーディオ特性 (1kHz)

RIAA 偏差 (20Hz ~ 20kHz)	±0.2dB
全高調波歪率 (A-weight, MM)	0.003%
出力インピーダンス	80Ω
最大出力レベル	18V
定格出力レベル	500mV
ゲイン	40dB (MM) 66dB (MC)
入力感度	5mV (MM) 0.25mV (MC)
最大入力レベル	180mV (MM) 9mV (MC)
入力換算雑音 (A-weight)	-137dBV (MM) -140dBV (MC)
入力インピーダンス	47kΩ (MM) 切換式 ※1 (MC)

※1 設定つまみによる

INPUT 1 : 3, 10, 20, 50, 100, 200, 500 Ω

INPUT 2 : 3, 10, 50, 100 Ω

電源	100V AC、50-60Hz
消費電力	14W
外形寸法 (W×H×D)	442mm×103.5mm×364.4mm(突起部含む)
質量	10.5kg

### 付属品

- 電源コード × 1
- フェルト × 3
- 取扱説明書 × 1
- ご愛用者カード × 1

仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

# 保証とアフターサービス

## ■保証書

保証書はご愛用者カードと引き換えに発行いたします。

添付のご愛用者カードに必要な事項を御記入の上、ご購入後なるべく1ヶ月以内にご返送ください。保証書が届きましたら、保証内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間はご購入日から5年です。

- 保証書発行には約1ヶ月程度かかります。あらかじめご了承ください。
- ご記入頂いたご愛用者カードのご購入日が弊社出荷日と大きく異なる場合（6ヶ月以上ご愛用者カードの返送がない場合、ご愛用者カードでのユーザー登録をせず転売された場合等）は、保証書を発行できない場合があります。

### 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、弊社サービス部門が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、保証書をご提示の上、弊社サービス部門またはご購入の販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前に弊社サービス部門にお問い合わせください。なお、離島および離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼にならない場合は、弊社サービス部門にご連絡ください。
- 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
  - (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - (2) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
  - (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
  - (5) 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
  - (6) 消耗品の自然消耗、磨耗、劣化や寿命部品等の交換が必要となった場合のメンテナンスやオーバーホール
  - (7) 保証書の提示がない場合
  - (8) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名（印）の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

## ■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後8年間保有しています。

## ■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター（16ページに記載）にお問い合わせください。

## ■修理を依頼されるときは

11ページ「困ったときは」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはティアック修理センター（16ページに記載）にご連絡ください。なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害（録音内容などの補償）の責についてはご容赦ください。

## 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

## 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

## 修理料金の仕組み

- 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。
- 部品代：修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
- 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

## 修理の際ご連絡いただきたい内容

- 型名:フォノアンブ E-03  
シリアルNo.:  
お買い上げ日:  
販売店名:  
お客様のご連絡先  
故障の状況(できるだけ詳しく)

## ■廃棄するときは

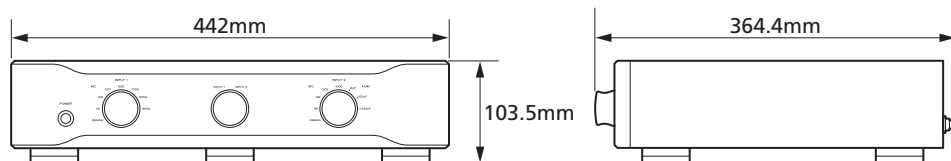
本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

## 分解・改造禁止

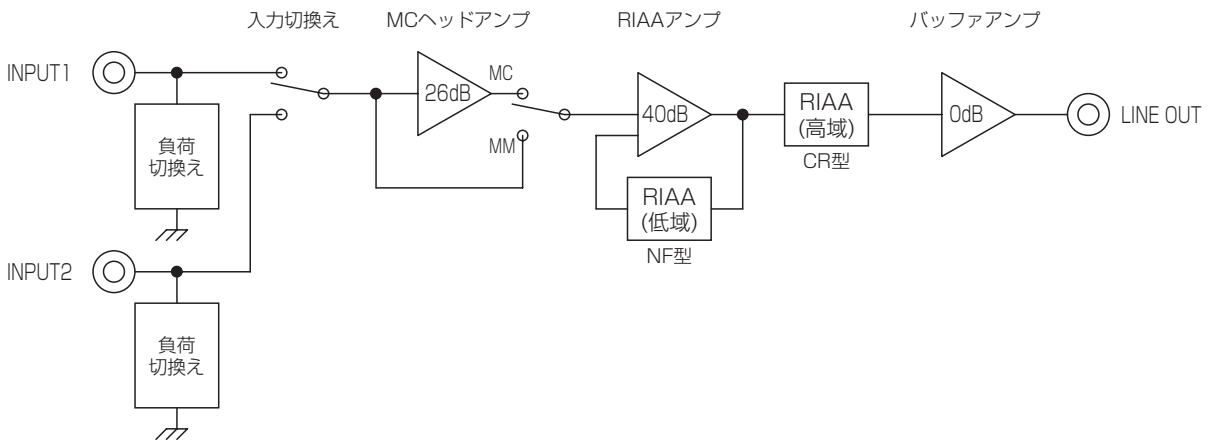
この機器は絶対に分解・改造しないでください。この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

## 寸法図



# ブロックダイアグラム

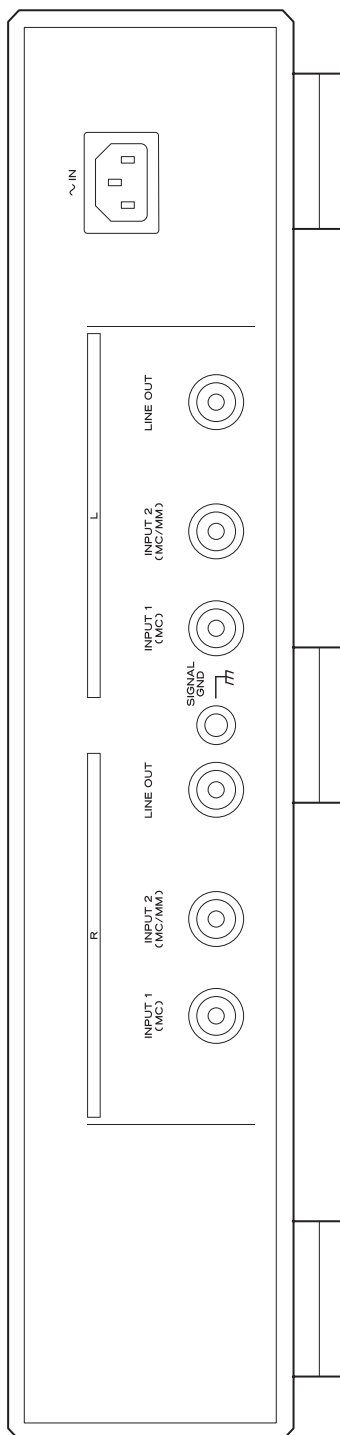


## 負荷切換え

MC 負荷抵抗： INPUT 1 = DEMAG (0Ω)、3Ω、10Ω、20Ω、50Ω、100Ω、200Ω、500Ω  
INPUT 2 = DEMAG (0Ω)、3Ω、10Ω、50Ω、100Ω

MM 負荷容量： 0pF、100pF、330pF

# リアパネル



## エソテリック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

<http://www.esoteric.jp/>

### この製品のお取り扱い等に関するお問い合わせは

AVお客様相談室までご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、  
土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00/13:00～17:00です。

#### AVお客様相談室



0570-000-701

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

### 故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。  
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～17:00です。

#### ティアック修理センター



0570-000-501

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858

電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。









# EGOTERIC